

11月6日(日) 時間割

9:30 ~	スライドによる 山階鳥類研究所紹介	山崎剛史	自然誌研究室
10:00 ~	鳥の羽色異常について	仲村 昇	保全研究室
10:30 ~	バードウォッチング入門～初歩の初歩～	平岡 考	自然誌研究室
11:00 ~	なぜアホウドリやトキを保護するの？	尾崎清明	副所長・保全研究室長
11:30 ~	明治期の標本が語るもの－絶滅鳥カロライナインコ	小林さやか	自然誌研究室
12:00 ~	スライドによる 山階鳥類研究所紹介	吉安京子	保全研究室
12:30 ~	(昼休み)		
13:00 ~	鳥の羽色異常について	仲村 昇	保全研究室
13:30 ~	バードウォッチング入門～初歩の初歩～	平岡 考	自然誌研究室
14:00 ~	なぜアホウドリやトキを保護するの？	尾崎清明	副所長・保全研究室長
14:30 ~	明治期の標本が語るもの－絶滅鳥カロライナインコ	小林さやか	自然誌研究室

講演内容

スライドによる 山階鳥類研究所紹介	山階鳥類研究所はどんなところか、沿革と現在の活動についてスライドを使ってお話しします。	一般向け
鳥の羽色異常について	鳥類の羽色は、主に色素と構造色で決まります。メラニン、カロチノイド等の色素が少ない個体や過剰な個体は通常とは異なる羽色となります。様々な羽色異常個体の画像を紹介し、原因について検討します。	一般向け
バードウォッチング入門 ～初歩の初歩～	これからバードウォッチングをしてみたいとお考えの方、いちばん出だしの基礎知識や、図鑑はどこをどう見るかといった初歩の初歩について、きっかけになる程度のお話ができればと思います。すでに始めている方も歓迎します。	一般向け
なぜアホウドリやトキを 保護するの？	世界の鳥類の14パーセントが絶滅の恐れがあり、日本でもアホウドリ、トキ、ヤンバルクイナなどの数が減って、保護活動がなされています。その最新の状況を学んで、なぜ保護が必要なのか考えてみましょう。	一般向け
明治期の標本が語るもの —絶滅鳥カロライナインコ	かつて北米に生息していたカロライナインコは、絶滅した鳥類の代表としてたびたび紹介されます。近年の調査をもとに、山階鳥類研究所が所蔵する明治期の国立博物館が旧蔵標本の由来についてお話しします。	一般向け